

第36回 大阪シティ信用金庫杯 第45回大阪府春季少年軟式野球大会の決勝戦・閉会式を開催 ～ 優勝チームに“大阪シティ信用金庫杯”を授与 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）が特別協賛し、4月13日から学童部86チーム、少年部24チームで熱戦が繰り広げられてきた「第36回大阪シティ信用金庫杯 第45回大阪府春季少年軟式野球大会」の決勝戦が、5月24日（土）、和泉市の関西トランスウェイスportsスタジアムで行われました。

決勝戦にふさわしい好試合の末、学童部は松原支部代表「長曾根ストロングス」が優勝、少年部は東淀川支部代表「東淀川ブラックジャガーズ」が優勝を飾りました。

閉会式では、当金庫の久保常務理事が優勝チームに“大阪シティ信用金庫杯”を授与し、健闘を称えました。

当金庫は今後とも、地域金融機関としてスポーツ振興を通じた青少年の健全育成を支援するとともに、地元大阪のイベントへの協賛により、SDGs（持続可能な開発目標）における「質の高い教育の提供」および「住み続けられるまちづくり」達成に取り組み、大阪の元気を応援してまいります。

記

1. 大会

- (1) 名 称 「第36回大阪シティ信用金庫杯
第45回大阪府春季少年軟式野球大会」
- (2) 出場チーム 学童部86チーム、少年部24チーム
- (3) 主 催 大阪府軟式野球連盟、大阪府少年軟式野球協会、
スポーツニッポン新聞社

2. 試合結果（決勝戦）

【学童部】

長曾根ストロングス 6 - 4 浪速ナカマーズ

【少年部】

門真ビックドリームス 2 - 3 東淀川ブラックジャガーズ



全力でプレーする選手たち



球場に掲げられた当金庫の横断幕



優勝チームの選手に優勝杯を授与する久保常務理事

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

